



札幌市議会議員

こじま ゆみ

You&Me 通信No.57

令和2年11月吉日発行

9/14(月)新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会

市政報告

ごあいさつ

時下、ますます皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は議員活動、地域活動に対しまして格別のご厚情を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

今年は、世界中に新型コロナウイルス感染症が拡大し、未だ収束の方向性は見えず、現在もなお大都市圏を中心に感染者が発生しております。この長期化する感染症との闘いではありますが、新しい生活スタイルを徹底しながら、皆様とともに一日も早い経済復興に向けて乗り越えてまいりたいと存じます。この度、第3定例会市議会、9月4日本会議において新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会委員長を拝命いたしました。皆様からいただいておりますご意見やご要望をしっかりと市政に反映させるべく、誰もが安心安全で快適に暮らせる札幌、厚別のまちづくりを目指して精一杯取り組んでまいります。

今後とも一層のご協力、ご指導を賜りますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

札幌市議会議員 小島 ゆみ

■町内会活動新型コロナウイルス対策強化支援費■

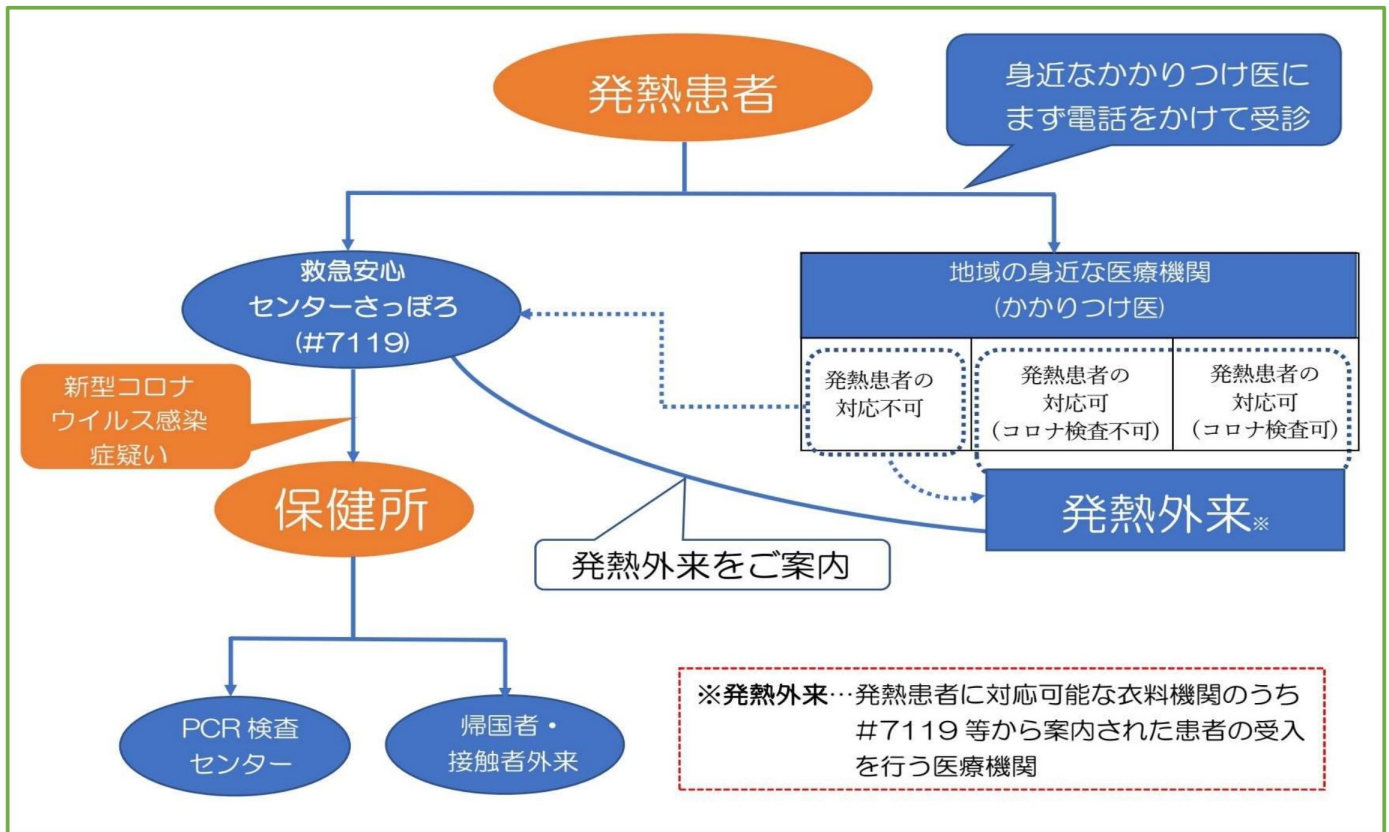
1 目的

地域まちづくり活動に由来する感染症拡大機会を抑制しつつ、安心して町内会活動を再開するために必要な環境整備を促進し、コロナ禍において停滞するまちづくり活動の正常化及び活性化を支援する。

2 概要

項目	内容
支給年度	令和2年度
支給対象	札幌市内の全町内会・自治会(連合町内会及び単位町内会)
支給金の使途	消毒液、マスク、フェイスガード、アクリルパーテーション、非接触型体温計、換気対策器具など、町内会・自治会が安心して活動を再開するために必要な新型コロナウイルス感染症対策に係る費用の一部を支援
申請方法	申請に基づく定額支給(清算なし。ただし、支給後、支援金の使用状況について報告書の提出を求める)
支援金額	基準額：加入世帯数に応じて22段階にランク分け(4,000円～48,000円) 加算額：活動の拠点である各種集会施設を運営する団体(町内会、運営委員会等)で、施設の感染予防策を強化するための加算額を支給(50,000円/1施設あたり)

■ 発熱外来を開設します ■



11/2 より、発熱症状に対する相談、外来の診療、検査の実施といった医療提供体制を確保するため、市内の 300 以上の医療機関で発熱外来を始めます。

発熱したら、**かかりつけ医**などの一番身近な医療機関に電話でご相談ください。また、新型コロナウイルス一般電話相談窓口 011-632-4567（毎日 9 時～21 時）や、救急安心センターさっぽろ #7119 または 011-272-7119（毎日 24 時間）でも相談を受け付けています。



発熱があり医療機関に行く時は、事前に**電話**しましょう

■ この冬は体調管理を万全に ■

例年、11 月下旬から 3 月にかけて、季節性インフルエンザが流行します。発症した場合の症状が新型コロナウイルスの感染症と類似する点が多く、現時点では判別が難しいと考えられています。インフルエンザによる発熱を防ぐためにも、早めにインフルエンザワクチンの接種をしましょう。どちらの感染症も感染予防の基本は、手洗い・うがい・マスクの着用です。栄養バランスの良い食事や十分な睡眠と適度な運動を取り入れながら、健康管理を万全に整えましょう。



札幌市議会議員 こじまゆみ事務所
〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央 3 条 5 丁目 8-20
Tel : 011-896-6633 Fax : 011-896-6631 E-mail:office@kojimayumi.jp
☆ Facebook(こじまゆみ)もご覧ください。随時、更新しています(^^)♪

事務所、移転いたしました。